

大会競技規定



- ① 本大会は、原則として日本サッカー協会競技規則に準ずる。
- ② 試合時間は、70分（35分－5分－35分）
決勝トーナメントは同点の場合、PK方式により勝者を決定する。（敗者戦も含む）
- ③ 主審のみ本部が用意した審判員が行う。副審は、当該チームより各1名（選手も可）。
※副審は、本部から見て右側ベンチのチームが前後半共にA2を担当する。
- ④ レッドカードを出された選手、またイエローカードを1試合中に2枚出された選手は即座に退場となる。
※退場について、次の試合に持ち越さないが、退場が出た試合での選手補充は行わない。
※警告の累積は行わない。
- ⑤ 選手登録人数に制限は設けない。
交代人数：7名（リエンター不可）
- ⑥ 試合開始時間から5分経過しても選手が6名しか集まらない場合（7名はOK）、そのチームは不戦敗とする。
不戦勝の勝点は3点。スコアは3-0とする。
- ⑦ チャレンジリーグの順位決定方式は下記のとおりとする。

I	勝点の多いチーム（勝3点、引分1点、負0点）	IV	直接対戦の勝者
II	得失点差の多いチーム（+）	V	大会本部による抽選
III	総得点の多いチーム		
- ⑧ 眼鏡の使用は、安全性の高いスポーツ眼鏡のみとする。
- ⑨ スネには必ず「すね当て」（レガース）を着用すること。
- ⑩ 悪天候時は、大会運営委員長の判断により試合時間を短縮、または中止・延期する場合がある。
ただし、落雷など、急な危険をともなう場合は、選手・関係者の安全の確保を最優先に考え、
大会運営委員長の判断を待たずに、審判もしくは大会スタッフの判断で、試合を中断あるいは中止する場合がある。
- ⑪ 試合途中の中止の場合、その試合が前半終了後に中断され、再開不可能となった場合には、
その時点での結果を持って試合は成立したものとみなす。
また、それ以前に中止の場合には、両チーム引分とし、勝点は1.5点、スコアは3-3とする。
延期の場合、翌日に試合時間を短縮して行う場合がある。
- ⑫ その他、上記に記載されていない事項については、大会事務局において協議の上、決定する。